

鶴岡東	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	4
羽黒	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1X	5

# 羽黒サヨナラV

高校野球山形大会 15年ぶり2度目

延長11回 鶴岡東を下す



サヨナラ本塁打で優勝を決め、喜び合う羽黒の選手たち  
＝中山町の荘銀・日新スタジアム

第100回全国高校野球選手権山形大会は最終日の25日、中山町の荘内銀行・日新製薬スタジアムやまがた（荘銀・日新スタジアムⅡ県野球場）で決勝が行われ、羽黒が延長10回の末に鶴岡東を5―4で下し、15年ぶり2度目の優勝を果たした。羽黒は8月5日に開幕する本大会に出場する。

両校の決勝での対戦は2015年の第97回以来で、3年ぶりの鶴岡勢同士のカードとなった。

羽黒が初回到5番藤沼龍之介の2点本塁打などで3点を先制。五回に一時勝ち越しを許したが、直後に追い付いた。4―4の同点のまま、決勝としては2年ぶりの延長に突入。羽黒は延長十一回、先頭打者の4番竹内大貴が右越えの本塁打を放ち、サヨナラ勝ちした。鶴岡東はエース工藤佑太が最後まで力投し粘ったが、一歩及ばなかった。



発行所  
山形新聞社  
〒990-8550  
山形市旅籠町2-5-12  
総合案内023(622)5271  
読者センター023(622)5666  
(平日9時30分～17時30分)  
(c)山形新聞社2018

2018年  
7月25日  
〈水曜日〉

速電  
報報  
版版  
子子

やましん e聞

特別号外

■やまがた  
ニュースオンライン  
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ  
yamagata-np.jp  
/mobile/



詳しくは山形新聞を  
ご覧ください。

購読・試読のお申し込みは▶  
フリーダイヤル 0120-81-8040